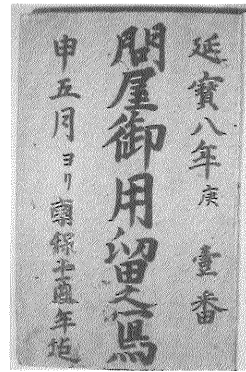


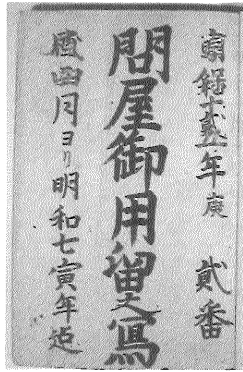
〔水戸下市御用留（八）〕の表紙

三〇（一）延宝八年五月十八日、
享保十五年四月十三日

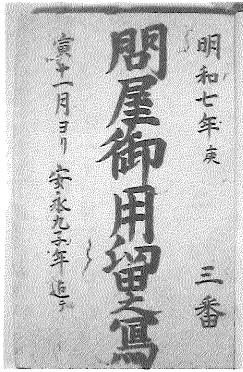


三二（二）享保十五年四月二十三日、

明和七年十一月二十六日（中断）

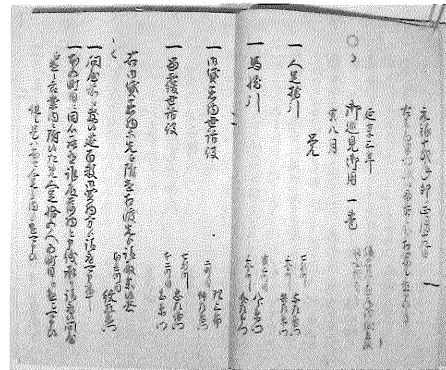


三二（六）明和七年十一月二十二日、安永九年六月



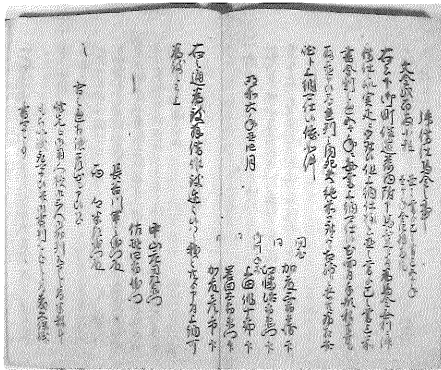
〔水戸下市御用留（八）〕の一部

①延享三年八月（御巡見御用一巻）



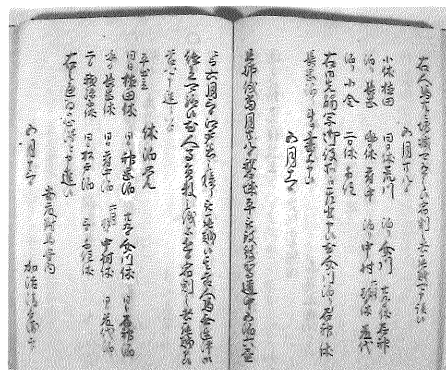
三〇（一）収載

③明和六年四月（拜借仕馬金之事）



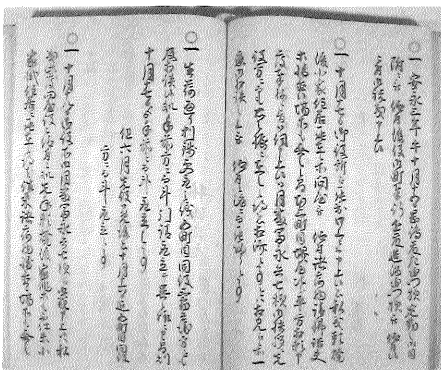
三一（二）収載

②明和二年五月（警城平より江戸道中休泊先触覚）



三一（二）収載

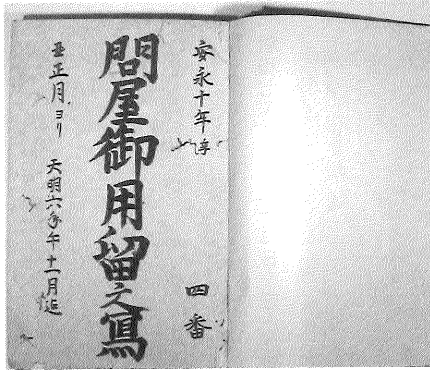
④安永三年十月（類焼に付問屋役交替の件）



三二（六）収載

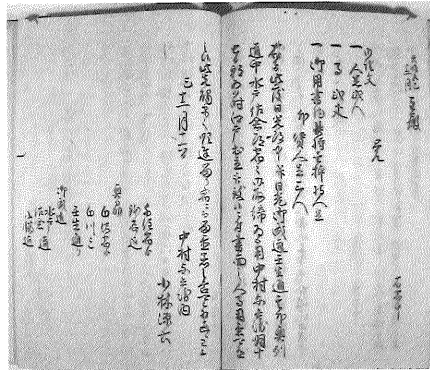
『水戸下市御用留（八）』の表紙

三三（八） 安永十年二月二十二日
天明六年十一月十二日



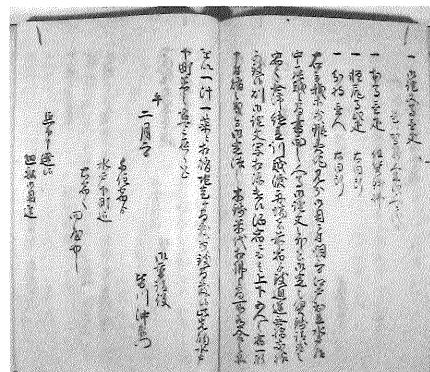
『水戸下市御用留（八）』の一部

⑤ 天明五年十二月
（日光道中その外街道宿取締人馬寛）



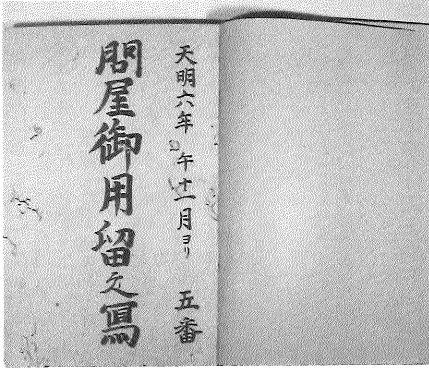
三三（八） 収載

⑥ 天明六年二月（蝦夷地見分御用人馬寛）

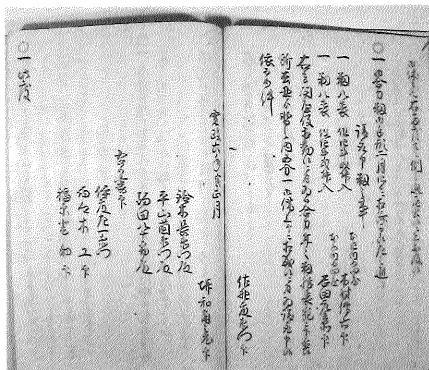


三三（八） 収載

三四（十） 天明六年十一月十四日（享和三年閏一月）

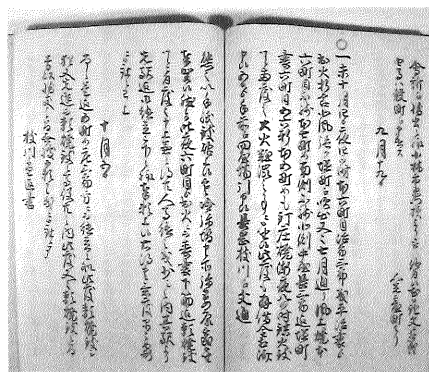


⑦ 寛政六年正月（合力初五分ノ一借上に付）



三四（十） 収載

⑧ 寛政十一年十月
（水戸下市大火にて長岡枝川へ人馬繼願）



三四（十） 収載